

コミュニケーショントレーニング

後期 12コマ
 評価責任者：町田弘幸
 担当教員：町田弘幸

(一般目標)

創造性・協調性・多様性理解など、円滑なコミュニケーションに必要ないくつかの方法を、実践を通して理解し、身につける。

(教育方法)

講義と実習を一体化して行う。(小グループ学習を取り入れる。)

(評価)

評価シート・レポートによる総括的評価

通常の試験は行わない。(グループ学習が中心となるので、出席も評価に加える(30%))

各時間に提出する評価シートと発表によって評価する。

(教科書)

指定しない

(参考書)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コアカリキュラム
1	10/3	町田	ユニット1 コースの紹介	授業の目的・意義・内容について理解する。	相互インタビューをする。 他個紹介をする。	
2	10/3	町田	ユニット2 レクリエーション・ゲーム	ストレッチング・健康体操(リラククス法)を学ぶ。	おもいきり楽しむ。	
3	10/3	町田	ユニット3 手話ソング	手話ソングを覚える 手話ソングを楽しむ	手話で挨拶ができる。	
4	10/17	町田	ユニット3 手話ソング	手話ソングを覚える 手話ソングを楽しむ	手話で挨拶ができる。	
5	10/17	町田	ユニット4 ブラインドウォーク	アイバンド装着者と介助者のコミュニケーション(視覚情報の重要性)について学ぶ。	視覚障害者の気持ちを理解する。	
6	10/17	町田	ユニット5 発想多様性の理解	チェックリスト法強制関連法、アナロジ法(創造性開発・柔軟思考)	物事に関連性を見つけて表現する。	
7	10/31	町田	ユニット5 発想多様性の理解	チェックリスト法強制関連法、アナロジ法(創造性開発・柔軟思考)	物事に関連性を見つけて表現する。	

回	授業日	授業者 担当者	ユニット番号・項目名	学習目標（GIO）	行動目標（SBOs）	コアカリキュラム
8	10/31	町田	ユニット6 問題解決	インバスケット（情報整理・情報選択）	適切な情報を選択し、問題を解決する。	
9	10/31	町田	ユニット6 問題解決	インバスケット（情報整理・情報選択）	適切な情報を選択し、問題を解決する。 得られた情報を分かりやすく表現する。	
10	11/7	町田	ユニット7 意思伝達	教育ゲーム（伝言ゲームなど）	他者と協力して、目的達成に寄与する。	
11	11/7	町田	ユニット8 チーム作業	レクリエーション指導案の作成	他者と協力して、目的達成に寄与する。	
12	11/7	町田	ユニット8 表現	レクリエーション指導	他者と協力して、目的達成に寄与する。	